



本通信は、当センターへの相談ケースや、皆様にご提供したいことなど、様々な内容について掲載させていただきます。



2025年  
夏号



北海道立向陽ヶ丘病院

認知症疾患  
医療センター

☎ 093-0084

北海道網走市

向陽ヶ丘1丁目5番1号

TEL/FAX(直通)

0152-44-0500

お問い合わせ、ご相談等の際は、上記までお電話をお願いいたします。

Dementia Disease Medical Center

 DDMC

communication

北海道立向陽ヶ丘病院 認知症疾患医療センター通信

### 認知症疾患医療連携協議会について (ご報告)

令和7年7月4日(金)、各関係機関の皆様にお集まりいただき、標記協議会を開催しました。当日は、網走市ケアマネジャー連絡協議会運営委員の坂上健一様より、「網走地域における在宅介護サービスの現状と課題」についてご講演いただいた後、当センターの事業報告や計画の説明、意見交換等を行いました。坂上様のご講演より、「認知症対応型サービス」の需要は高まっているが、新規の受け入れが困難な状況も見られることや、ケアマネジャーのシャドウワークの現状、そして、支援事例から、様々な困難がありながらも誠意のある対応をされていること等を学びました。尚、今年度も認知症に関する研修会や出前講話を実施する予定となりましたので、詳細が決まり次第ご連絡したいと思います。



### 新しい抗認知症薬のご紹介

我が国で開発されたドネペジル塩酸塩(商品名:アリセプト)が厚生労働省で認可され、発売されたのが1999年11月でした。その後2011年春からガラランタミン(レミニール)、リバスチグミン(イクセロン、リバスタッチ)、メマンチン(メマリー)が相次いで発売され、全ての抗認知症薬がわが国でも承認されています。

この度、新たに、日本初の週2回貼付のアルツハイマー型認知症治療用貼付剤である、リバルエンLAパッチが2025年5月28日に発売になりました。

対象患者は軽度~中等度のアルツハイマー型認知症の患者で、飲み薬に抵抗のある方、飲み薬では副作用が出やすい方、独居だが週に2回程度介護者が来てくれる方、定期的にデイサービスなどに通っている方等に有用と見られており、曜日を決めて1週間に2回貼付します。

以前より発売されている、リバスチグミンの経皮吸収型製剤のイクセロンパッチやリバスタッチパッチは、1日1回の貼付が必要です。リバルエンLAパッチは週2回の貼付で治療が可能な薬で、アドヒアランス(治療や服薬に対して患者が積極的に関わること)の向上が期待されており、投与間隔が延長するのは良いことなのですが、既存薬からの切り替えの場合、誤って1日1回張り替えてしまう可能性がある等、投薬のミスに注意が必要です。



お問い合わせ等ありましたら、認知症疾患医療センターまでご連絡ください。

